

令和3年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ロリ州公共バス整備計画」 贈与契約署名式の実施

令和4年3月1日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ロリ州公共バス整備計画」（供与限度額：91,206米ドル（9,850,248円））贈与契約署名式が、アルメニア地域行政・インフラ省において開催されました。本式典では、福島正則在アルメニア日本国大使とコリョン・ハチャドリャン「アルメニア児童慈善基金」事務局長との間で贈与契約への署名が行われ、グネル・サノシヤン地域行政・インフラ大臣が同席しました。

本計画は、ロリ州ヴァナゾール市とドゥツェグ村を結ぶ路線バスに障害者対応車両1台を整備することで、地域の公共交通サービスを障害者も利用可能なものに改善を図り、もって同地域の障害者を含む住民の生活環境の向上に寄与することを目的としています。本事業の実施により、5,000人以上の地域住民がより充実した公共交通サービスを楽しむことが可能となります。



福島大使のスピーチ



サノシヤン大臣のスピーチ



贈与契約に署名する
福島大使とハチャドリヤン事務局長



福島大使、サノシヤン大臣、
ハチャドリヤン事務局長